

報道機関 各位

令和7年4月18日
北九州市産業経済局

官民連携！

食産業を北九州市を代表する産業へ 「**美食産業創造塾**」設立 & 参加者募集 ～食ビジネスに関するワンストップ窓口を同時開設！～

北九州市では、「食産業を北九州市を代表する産業へ」を目的に、市内の「食」関連事業者と北九州市との官民連携の勉強会「**美食産業創造塾**」を設立いたします。

当塾では、参加する市内事業者によるアライアンスを強化し、国内外に向けた販路拡大や付加価値を高めたワンランク上の商品開発等の取組により、「**美食産業経済圏**」の構築を目指すものです。つきましては、下記のとおり参加事業者の募集を行います。

また、塾の設立に併せ、「食」関連事業者からの問い合わせにワンストップで対応する窓口を同時開設します。

1 「美食産業創造塾」概要

- (1) 設立年月日 令和7年4月24日(木)
- (2) メンバー 市内「食」関連事業者 30社程度
- (3) 活動内容
 - ①定例会の開催(月1回程度)
専門家を招いた勉強会、メンバー同士の情報交換
 - ②公開型イベントの開催(年2回程度)
講師を招聘し、一般参加も可能な講演実施
 - ③分科会の開催(年3回程度)
有志メンバーでの学び合いや商品開発・工場見学等
- (4) 初回開催
 - ①日 時 令和7年4月24日(木) 14時～17時 ※終了後交流会開催
 - ②場 所 COMPASS小倉(小倉北区浅野3丁目8番1号AIM6階)
 - ③内 容 当塾の事業説明、北九州らしい商品開発について
 - ④出席者 各社の代表及び若手リーダー(2名程度)



2 参加者募集について

- (1) 対象者 食料品製造業・飲食料品小売業又は飲食店で所定の要件を満たす事業者
- (2) 申込方法 申込書等を電子メールにて提出

※詳細につきましては別紙及び市のHPをご覧ください。

(URL : https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/924_01986.html)



市のHP

3 食ビジネスの市役所ワンストップ窓口の開設

(1) 概要

事業者が「食」に関する市役所への問い合わせをワンストップで行える総合窓口を新設。事業者間のマッチング相談や市の事業・イベントに関する問い合わせ等について、市の担当部署への取次ぎや情報提供を行います。

(2) 運用開始

令和7年4月24日（木）

(3) 利用方法

電話連絡または電子申請



市のHP

※詳細につきましては市のHPをご覧ください。

(URL : https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/924_01989.html)

【お問合せ先】

産業経済局 サービス産業政策課

大庭(課長)、長野(係長)

TEL:093-582-2050

美食産業創造塾について

1 概要

「食産業を北九州市を代表する産業へ」を目的に、市内の「食」関連事業者と北九州市との官民連携の勉強会「美食産業創造塾」を設立。その中で市内事業者のアライアンスを強化し、国内外に向けた販路拡大や付加価値を高めたワンランク上の商品開発等の取組を実施。

2 設立年月日

令和7年4月24日（木）（予定）

3 メンバー

下記要件を満たした事業者30社程度

〈要件〉

- ①食料品製造業・飲食料品小売業又は飲食店などであること
- ②市内に本店があること※
- ③直近の売上が1億円以上もしくは数年以内に1億円以上を目指していること
- ④販路拡大・事業規模拡大を目指していること
- ⑤飲食店の場合は多店舗展開していること、食料品製造業・飲食料品小売業の場合は海外取引の実績がある、または目指していること
- ⑥塾に積極的に参加できる

※市外に本店がある場合でも、全店舗数に占める市内店舗数が概ね半数以上であれば承認

4 活動内容

(1)定例会の開催（月1回程度）

専門家を招いた勉強会、メンバー同士の情報交換、市との事業企画会議等

(2)公開型イベントの開催（年2回程度）

講師を招聘し、一般参加も可能な講演実施

(3)分科会の開催（年3回程度）

有志メンバーで特定のテーマについての学びあいや商品開発・工場見学等

5 カリキュラム（予定）

月	定例会	公開型イベント
4月	北九州らしい商品開発について	外部講師講演①
5月	商品販売戦略について	
6月	ハラスメント・知財について	
7月		
8月	次世代管理者育成について	
9月	AI・DXの今後について	
10月	SNS戦略について	
11月	人材マネジメントについて	
12月	管理会計について	
1月	ブランディングとマーケティングについて	
2月		外部講師講演②
3月	地域における産業経済圏の形成について	

※分科会については適宜開催予定

6 事業アドバイザー

八木田一世 氏（マーケティングスタジオ SEE°C代表、北九州市立大特任教授）

7 活動目標

●付加価値・生産性向上	●販路拡大（店舗、商品）	●イベント実施
<ul style="list-style-type: none"> ・付加価値を高めたワンランク上の商品開発 ・DX 推進による生産性向上など 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の展示会へ出展 ・東京でのポップアップストア出店 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元食材を使ったコンテスト開催 ・観光と食のスタンプラリー実施 など